

日本スポーツとジェンダー研究会第2回総会議事録

日時： 2003年7月6日(日) 12:00~13:00

場所： 京都教育大学共通講義棟

出席者： 54人(委任状19名)

配布資料： 総会次第 ①日本スポーツとジェンダー研究会IT委員会総会資料 ②2002年度事業報告 ③2002年度日本スポーツとジェンダー研究会収支決算書 ④2003年度事業計画(案) ⑤2003年度日本スポーツとジェンダー研究会収支予算書(案) ⑥監査報告書

1. 開会

司会者(吉中康子)

2. 会長挨拶

設立より1年、33万円という費用で研究会、研究会誌発行という活動を行ってきた。今年は、会員をより増やして財政面の増収を確保しつつ、さらに充実した活動を目指したい旨、飯田貴子会長より挨拶があった。

3. 議長の選出

議長に吉川康夫が選出された。

4. 書記・議事録署名人の選出

書記に萩原美代子、議事録署名人に平川澄子と松田恵示が選出された。

5. 報告事項

1. 事務局長(熊安貴美江)より、以下のように、会員動向報告があった。
正会員65名、学生会員14名、個人会員合計79名、団体会員1団体、賛助会員無し。
2. IT委員会委員長(来田享子)より、HPとMLに関する件、及び新IT委員(井谷聡子)就任の報告があった(配布資料①)。

6. 議事

1. 第1号議案：2002年度事業報告について
理事長(井谷恵子)より配布資料②に沿って報告があった。
2. 第2号議案：2002年度収支決算報告について
事務局長(熊安)より配布資料③の報告があったが、第1回研究会収支決算については別立てとする事として承認された。なお、監査(北田和美、大東貢生)から、すべて正確に処理されていることが報告された。
3. 第3号議案：2003年度事業計画(案)について
配布資料④の事業計画案が理事長によって説明され、承認された。
4. 第4号議案：2003年度収支予算書(案)について
事務局長より、配布資料⑤が示され、承認された。
5. 第5号議案：役員任期延長について
会則に基づけば、今総会において、次期役員を選出し4月に交代ということになるが、それは不可能な現状であると会長より説明があり、現役員の10ヶ月間


の在任期間延長が提案された。これに対し、会則の持つ重みを勘案して、本総会で現役員全員を再選出の方が妥当ではないかという意見が出され、討議の結果、現行会則に含まれる問題点（6月の新役員選出から翌4月の実働開始という時間的ズレの問題を会計年度の期間の問題と合わせてどう調整するか、および、役員選出方法について明文化する必要のあること）を見直し整備することを条件に、現役員の10ヶ月間の在任期間延長が認められた。

6. 第6号議案：2004年度JSSGS第3回研究大会について
2004年7月3日（土）・4日（日）、東京で開催したい、場所はオリンピック青少年センターなどの候補があるが1年前には予約ができないため、決定していない旨（但し開催場所の都合によって日程の変更もありうる）、理事長より説明があり、了承された。
7. 議長より、その他に案件がないか問われたが、なかった。

7. 閉会

以上

議事録署名人

平川 澄子 
松田 恵示 